

## 国内・海外

○印：国内関係 ☆印：海外関係

### 4日(木) ○ 韓国への輸出優遇措置の一部解除

政府は4日午前0時、韓国への輸出優遇措置について、半導体などの材料3品目を対象に解除し、一般の手続きに戻した。

### 10日(水) ○ 人口動態調査、日本人43万人減

総務省が住民基本台帳に基づく人口動態調査を発表。今年1月1日時点の国内の日本人は約1億2,477万6千人で、前年から過去最大の43万3千人が減少。マイナスは10年連続。

### 15日(月) ☆ 中国成長率6.2%に減速、1992年以降で最低

中国国家統計局が19年4~6月の国内総生産(GDP)を発表。物価変動を除いた実質で前年同期比6.2%増、1~3月から0.2ポイント縮小。四半期ベースで統計を遡れる1992年以降で最低だった。

### 17日(水) ○ 上半期訪日客1,663万人、過去最高

観光庁が上半期(1~6月)の訪日外国人旅行者数を発表。前年同期比4.6%増の1,663万人で上半期としては過去最高。日本での消費額は8.3%増の2兆4,326億円で、こちらも過去最高。

### 31日(水) ☆ 米FRB、10年半ぶり利下げ

米国のFRB(連邦準備制度理事会)は、政策金利の0.25%引き下げを発表。08年12月以来約10年半振り。中国との貿易摩擦の激化や世界経済の減速懸念から金融緩和へ政策を転換させた形。

## 県内・九州

★印：県内関係 ●印：九州関係

### 1日(月) ★ 県内路線価、平均変動率0.7%増

長崎税務署が公表した2019年の県内の路線価(1月1日時点)は、調査地点の平均変動率が前年比0.7%増となり、2年連続で上昇した。

### 8日(月) ★ 長崎魚市場、鯨肉初競り

日本が国際捕鯨委員会を脱退し、今月から領海と排他的経済水域で商業捕鯨を31年振りに再開したことに伴い、長崎魚市場で再開後初めてとなる鯨肉の競りがあった。

### 8日(月) ● 九州の街角景気、4カ月振り改善

内閣府が6月の景気ウォッチャー調査を発表。九州の街角の景気実感を示す現状判断指数(季節調整値)が5月比3.0ポイント上昇の44.8と、4カ月振りに改善した。

### 10日(水) ★ 長崎市の人口社会減、2年連続ワースト1

総務省が今年1月1日現在の住民基本台帳に基づく人口動態を発表。転出が転入を上回る「社会減」は、長崎市が2,663人と全国の市区町村で最も多く、2年連続のワースト1位。

### 30日(火) ★ 洋上風力発電整備、「五島市沖」有望な区域に選定

政府は、洋上風力発電施設整備の候補となる海域について、五島市沖など4区域を「有望な区域」に選定したと発表。4月に施行した洋上風力発電普及法に基づく手続きで、選定は初めて。